

ヨハネの第三の手紙

「長老のわたしから、真実に愛している親愛なるガイオへ。

「愛する者よ。あなたのたましいがいつも恵まれてい
ると同じく、あなたがすべてのことに恵まれ、またすこ
やかであるようにと、わたしは祈っている。三兄弟たち
がきて、あなたが真理に生きていることを、あかしして
くれたので、ひじょうに喜んでいる。事実、あなたは真
理のうちに歩いているのである。四わたしの子供たちが
真理のうちに歩いていることを聞く以上に、大きい喜び
はない。

「愛する者よ。あなたが、兄弟たち、しかも旅先にある
者につくしていることは、みな真実なわざである。六彼
らは、諸教会で、あなたの愛についてあかしをした。そ
れらの人々を、神のみこころにかなうように送り出して
くれたら、それは願わしいことである。七彼らは、御名
のために旅立った者であって、異邦人からは何も受けて

いない。八それだから、わたしたちは、真理のための同
労者となるように、こういう人々を助けねばならない。

九わたしは少しばかり教会に書きおくっておいたが、
みんなのかしらになりたがっているデオテレベスが、わ
たしたちを受けいれてくれない。一〇だから、わたしがそ
ちらへ行った時、彼のしわざを指摘しようと思う。彼は
口ぎたなくわたしたちをのしり、そればかりか、兄弟
たちを受けいれようとせず、受けいれようとする人た
ちを妨げて、教会から追い出している。

「愛する者よ。悪にならわないで、善にならいなさ
い。善を行う者は神から出た者であり、悪を行う者は神
を見たことのない者である。一二デメテリオについては、
あらゆる人も、また真理そのものも、証明している。わ
たしたちも証明している。そして、あなたが知っている
とおり、わたしたちの証明は真実である。

「三あなたに書きおくりたいことはたくさんあるが、墨
と筆とで書くことはすまい。四すぐにでもあなたに会っ
て、直接はなし合いたいものである。五平安が、あなた
にあるように。友人たちから、あなたによろしく。友人
たちひとりびとりに、よろしく。